

サウジアラビア総合投資院(SAGIA)との投資促進協力に関する覚書の締結

<趣旨>

サルマン・ビン・アブドルアジーズ・アール・サウード皇太子殿下下訪日の機を捉え、中東協力センターでは、当センターが実施する「日本・サウジアラビア産業協カタスクフォース」事業等を推進することを目的として、サウジアラビア総合投資院(SAGIA)と投資促進協力に関する覚書を、サルマン皇太子ならびに安倍総理大臣の立会のもと、締結いたしました。

<署名式概要>

日付:2014年2月19日(水)

場所:首相官邸

<署名内容概要>

サウジアラビア総合投資院(SAGIA)と中東協力センター(JCCME)による投資促進協力に関する枠組み(Framework)合意。

- ・ 署名者 JCCME : 奥田会長
 SAGIA : オスマン総裁

・ 協定概要

サウジアラビアと日本との間の投資促進活動を促進するにあたり、SAGIA と JCCME が次にあげる項目において協力する。

- － 投資に関する情報交換・共有
- － セミナー・ワークショップ等の投資促進活動の推進
- － 両者による投資促進活動の総括の実施

・ SAGIA 概要

サウジアラビア総合投資院は、サウジアラビアの政府機関であり、投資促進方針策定・投資環境整備・投資許認可等を担う。

(担当:鈴木、西澤)



(左から、オスマン SAGIA 総裁、サルマン皇太子、安倍総理、奥田 JCCME 会長)